

防災せたがや

《発行日》 令和8年3月19日
《発行者》 烏山地域区民防災会議

烏山地域版 第26号

初期消火の重要性

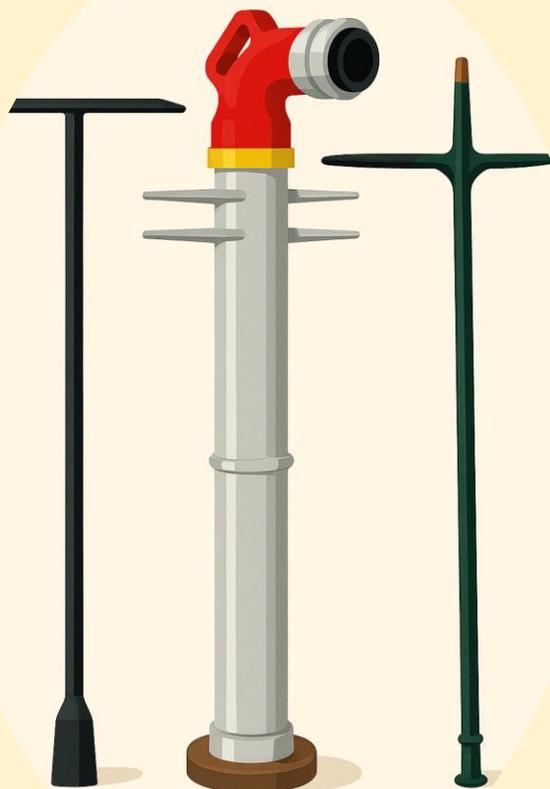
火が小さいうちに人の力で消せる時間は短いため、初期消火は重要です。火は放置すると数分で急速に燃え広がり、手に負えなくなります。安全を確保した上での初期消火が、被害と危険を大幅に減らす鍵となります。



消火器



D級可搬消防ポンプ



スタンドパイプ

《事務局》 烏山総合支所地域振興課
地域振興・防災担当
《所在地》 世田谷区南烏山6-22-14
《電話》 3326-9249



裏面へ

D級可搬消防ポンプ

D級可搬消防ポンプとは、防災区民組織が所有する小型の可搬式消防ポンプのことで、車両が入れない狭い場所にも少人数で持ち運ぶことが可能です。水源（防火水槽・河川など）から取水し、ホースへ送水して初期消火を行うために用いられ、消防車が到着するまでの重要な消火手段として活用されています。



街路消火器

区内全域の道路上などには、約5,000本、烏山地域にも約500本の消火器を設置しているので、ふだんから場所を確認しておきましょう。この消火器は大地震発生時のほか、一般の火災にも使用できます。設置場所は区のHPで確認できます。 <https://setagaya-bousai.my.site.com/>



スタンドパイプ

スタンドパイプとは、消火栓に接続し、消防ホースへ水を供給するための消火用資器材です。防災区民組織が所有しているほか、まちづくりセンター、区民センター、地区会館などの公共施設にも設置しています。

